

立川の国語

配点 大問1 10点 大問2 10点 大問3 22点 大問4 35点 大問5 23点

2026年度試験問題

目標点 67点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	漢字の読み			大問4	論説文		
(1)	弔慰	B	2	問1	内容把握	A	4
(2)	曇天	A	2	問2	内容把握(100～110字)	C	8
(3)	潜んで	A	2	問3	内容把握	A	4
(4)	印璽	C	2	問4	内容把握	B	3
(5)	換骨奪胎	B	2	問5	内容把握(40～50字)	D	8
大問2	漢字の書き			問6	内容把握	B	4
(1)	テンラン	A	2	問7	全体把握	C	4
(2)	ガンブク	B	2				
(3)	おソナえ	A	2	大問5	現古融合文		
(4)	ジュンエン	A	2	問1	内容把握	A	4
(5)	イチタイスイ	D	2	問2	内容把握	A	4
大問3	小説文			問3	語句の意味	B	4
問1	内容把握	A	4	問4	内容把握	A	4
問2	心情把握	A	4	問5	内容把握	B	4
問3	心情把握	A	4	問6	内容把握	A	3
問4	心情把握	B	3				
問5	内容把握	A	4				
問6	内容把握	A	3	※網掛けが濃い設問は記述の設問です。			

問題分析

- 1 漢字の読み 2 漢字の書き 3 小説文(約4500字)
4 論説文(約5000字) 5 現古融合文(約4800字)

講評 昨年度は平均点が高かったため、今年は難易度が高くなった。文章量が多くなった。ただし、昨年と同様に200字作文は今年も出題されなかった。丁寧に読みながら、「全問を解答してほしい」ことの表れと言える。

- 1,2 「弔慰(ちようい)」「印璽(いんじ)」が正しく読めるかどうか。
「ガンブク=眼福」「イチタイスイ=一衣帯水」を書けるように。
3 問 かおる 「みずもかえでも」
落語家のみず帆と約束を破ってしまったカメラマン茜生との再生の物語。心情が明確で比較的、読みやすい。記述はなし。しっかり得点したい。
4 厚東 洋輔 「社会認識と行動力」
地図を通して社会認識について述べた文章。文章量も多くなり、昨年より難化。社会学は自校作成校では頻出テーマなので、しっかり準備しておくとい。記述問題は2題。空欄にしないように、傍線部の前後をチェックすること。
5 渡部 泰明 『和歌とは何か』
和歌を題材にした「本歌取り」について述べられている文章。文章量は増えているが、設問そのものは標準なのが多いのでしっかりと得点したい。問5「本歌取り」に該当する歌をえらぶ問題はやや難であった。

立川の数学

配点 大問1 25点 大問2 25点 大問3 25点 大問4 25点(記述3題)

2026年度試験問題

目標点 52点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	小問集			大問3	平面図形(円)		
問1	二次式の値	A	6	問1	線分の長さ	B	7
問2	データの活用	A	6	問2	2辺が等しいことの証明	B	11
問3	確率	A	6	問3	回転移動と求積	C	7
問4	作図	A	7				
				大問4	空間図形		
大問2	二次関数			問1	線分の長さ	A	7
問1	比例定数	A	7	問2(1)	線分の長さ	B	11
問2	座標平面上の図形	B	11	問2(2)	立体の切断・体積比	C	7
問3	平行四辺形の二等分	C	7				
				※網掛けが濃い設問は記述の設問です。			

問題分析

- 1 小問集+作図 2 関数 二次関数
3 平面図形 円 4 空間図形 四角柱

講評 大問数は4題。配点も各25点。傾向もほぼ例年通り。
難易度もほぼ同じ。ただし、計算力は必要なので、訓練しておく必要あり。
理数科もあるので、難易度の高い問題もある。取れる問題を見極める必要あり。
1 標準的な問題が多い。全問正解を目指したい。
今年も「データの活用」から出題された。
2 2次関数の定番問題が出題。問3は方針は立つが、計算が大変な問題で受験生は時間との戦いだったであろう。
3 円の問題。問1は自分で図を書き直せたか?図が書ければ、平易な問題。問3は軌跡の問題。あまりなじみがないので、戸惑った受験生も多いはず。
4 立体図形の問題。今年は四角柱が出題された。
三平方の定理を使うが、計算の際に「比」を使って素早く処理しないと時間の短縮ができない。切断面の図を書けるように練習すること。

立川の英語

配点 大問1 20点 大問2 40点 大問3 40点

2026年度試験問題

目標点 62点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	リスニング			大問2			
問題A	対話文1 内容一致	A	4	問7	英作文(15～20語)	C	8
	対話文2 内容一致	A	4	問8	英作文(30～40語)	B	4
	対話文3 内容一致	A	4	大問3	長文読解		
問題B	Q1 内容一致	A	4	問1	内容不一致	B	4
	Q2 内容一致記述	B	4	問2	語句整序	B	4
				問3	適語補充	A	4
大問2	対話文読解			問4	適文補充	A	4
問1	適文補充(4ヶ所)	A	4	問5	内容一致	B	4
問2	適語選択	A	4	問6	内容一致	B	4
問3	英作文(10～15語)	A	4	問7	語句補充	A	4
問4	内容一致(抜き出し)	B	8	問8	同義文抜き出し	C	4
問5	内容一致	C	4	問9	英作文(15～20語)	D	8
問6	内容一致	B	4	※網掛けが濃い設問は記述の設問です。			

問題分析

- 1 リスニング
2 対話文 3 物語文読解 ※英作文が2題

講評

設問形式などは昨年度とほぼ同じ。昨年度より解きやすい問題が多くなった。他の自校作成校同様、理系内容の英文の出題が増えている。
1 BのQ2の正答率は14.5%。複数形にしまったミス、副詞の誤用などに注意。
2 対話文 ロボットやAIなどが私たちの生活にどう影響を与えるか
AI関連の文章は自校作成校で頻出。興味を持ち、自分なりの考えを持つことが大切。問8 内容一致問題で差がついたのではないかな?
英作文 本文を読み取り、15～20語で理由を答えるもの。
3 物語文 サトウキビの収穫体験を通して、農業と自然環境等について考える話
文量、設問とも多いので読みながらテンポよく問題処理する必要あり。
英作文 本部の内容を踏まえて、15～20語でプレゼン原稿の一文を完成させるもの
「本文中の単語や表現を用いて構わない」とあるので本文中の表現を活用する。

普通科 2026目標点 英数国180+理社175=355
目標内申 59/65

創造理数科 2026目標点 英数国205+理社180=385
目標内申 62/65

難易度の表記 A:易しい(全問正解したい) 目安→正答率80%以上
B:標準(落とせない) 目安→正答率79～60%
C:やや難問(合否を分ける問題) 目安→正答率59～40%
D:難問(1問でも出れば良し) 目安→正答率39～11%
E:超難問(できなくても気にしない) 目安→正答率10%以下